

成道館通信

平成30年1月
第198号

〒739-1734
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303
電話082-841-3389
FAX082-841-3389
<http://seidoukan.net/>



神近き
大提灯や
初詣

高浜虚子

平成30年、今年も無事に1年のスタートを切ることができました。

旧年中ご縁をいただきました皆様に改めて感謝の念を捧げますとともに、新たな年も学習指導に力を注ぎ、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。

本年も宜しくお願い致します。

中高生の読解力ピンチ 文法分からず中学生43%が誤答

主語と述語の関係といった「係り受け」など、文章の基本的な構造を理解できていない中高生が多くいるとみられることが、国立情報学研究所の新井紀子教授らの研究チームによる調査で分かった。新井教授は「読解力が不十分だと社会生活を送る上でも大きな影響が出る」と懸念している。

調査は平成28年4月～29年7月、中高生を中心とした約2万5千人を対象に実施。中高生の教科書や辞典、新聞記事などに掲載された文章を題材に、基礎的な文法を踏まえていれば答えられるようにした問題を出した。

例えば中学の教科書から引用した「幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた」の一文と、「1639年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた」の一文とが同じ意味かどうかを尋ねたところ、「同じ」と誤答した中学生は約43%

を占め、高校生でも約28%が間違えた。

ほかの教科書から引用した「仏教は東南アジア、東アジアに、キリスト教はヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニアに、イスラム教は北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアにおもに広がっている」を読み、**オセアニアに広がっている宗教を「キリスト教」と答えられなかった中学生は約38%、高校生は約28%だった。**

新井教授は近年、人工知能(AI)の情報処理能力が大きく進歩していることに触れ「将来、仕事を奪われないようにするためにも、子供たちの読解力の底上げにつながる支援が必要だ」と話している。



公立高校入試対策年末ゼミ

12月30日（土）に瀬戸内高校で広島県公立高校入試対策年末ゼミが行われ、国語の授業は長崎が担当しました。今回の授業のテーマは「論説文の読み取り」でしたが、「抽象・具体の関係」の読み取りに絞り、入試問題を使って授業を行いました。このゼミで練習した効果があって、みんな志望校に合格できることを願っています。



英語「聞いて話して」身近に 来年度からの小学3、4年新教材

次期学習指導要領の先行実施により、来年度から小学3、4年の「外国語活動」が始まるのを前に、文部科学省は8日、小学3、4年用の英語学習の新教材「Let's Try!」を公表した。児童に身近な動物や食べ物、文房具、学校などを題材に、「聞く、話す」の活動を中心に英語に親しむ内容となっている。

新教材は、英語でのコミュニケーションの基礎となる能力を育てるのが目的で、簡単なあいさつや会話、単語などを扱う。子供に興味や関心を持ってもらおうと、イラストを多数掲載し、冊子とは別にデジタル教材も作成。映像を見たり音声を聞いたりしながら学習する。

例えば、色に関する話題のページでは、英会話を聞いて誰がどの色を好きか選ぶほか、友達に好きな色や食べ物を尋ねる。児童が自然にアルファベットや会話表現に慣れることができるよう英語の歌も多く盛り込まれた。

次期学習指導要領は平成32年度に完全実施され、現在外国語活動を行っている5、6年で英語が教科化される。外国語活動は3、4年に前倒しされ、30～31年度の移行期間中は年15こま（1こま45分）、32年度以降は35こまとなる。

世間をにぎわせましたが 加計学園開設の獣医学部、推薦入試32.8倍

学校法人「加計学園」（岡山市）が愛媛県今治市に来春開設する岡山理科大獣医学部の推薦入試が12月16日、東京都港区や松山市、岡山市など全国7会場であった。他校と重複受験できる併願制の「推薦入試C」で、16、17日にそれぞれ別の出題で試験がある。受験生は両日とも出願でき、学園によると獣医学科には募集人員21人に両日で延べ688人が出願。倍率は32.8倍としている。

1月・2月の予定

- 1月
- 6日 冬期講習会終了
- 8日 中3そっくり模試
- 9日 1月授業開始
- 2月
- 18日 中1・中2期末試験対策

